

車両データ活用に関する技術で特許3件を取得 ～ 遠隔診断・データ一元管理・燃費可視化により事業用車両の安定運用を支援 ～

ロジスティード株式会社は、事業用車両の安定運用を支援する車両データ活用技術について、今般新たに特許を3件取得しましたのでお知らせいたします。

輸送事業を取り巻く環境では、脱炭素への取り組みに加えて、車両の安定運用、整備業務の効率化、燃費の把握による運用改善の重要性が高まっています。一方で、車両から取得できるデータは車種やメーカーなどによって項目や名称、取得可否が異なるため、データの横断的な活用が課題となっています。

当社はこの課題に対し、車両から取得したデータを活用して、(1)車両状態を遠隔で診断する技術、(2)異なる形式・名称で取得される車両データを一元管理する技術、(3)燃費情報を取得または算出し可視化する技術について、特許を取得しました。これらの技術により、事業用車両の安定運用や予防保全の高度化、燃費把握を通じた脱炭素への取り組みを推進します。

■ 特許の概要

(1)遠隔診断

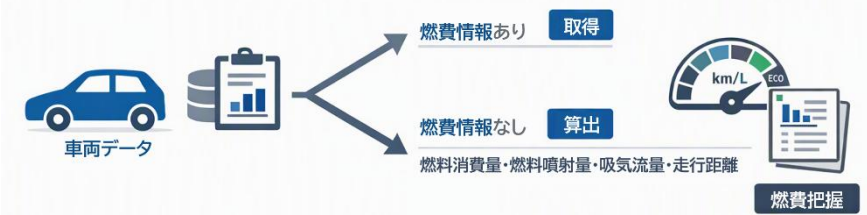
発明名称	遠隔診断システム、遠隔診断方法、およびプログラム
特許番号	特許第 7894715 号
登録日	2026 年 7 月 15 日
特許権者	ロジスティード株式会社
発明の内容	本特許は、車両から取得したセンサ情報や故障コード(DTC)に基づいて、車両の状態を遠隔で診断する技術です。診断結果に整備事業者の知見を反映しながら継続的に精度を高めることができるため、より適切な車両診断や予防保全につなげることができます。
概要図	

(2)車両データの一元管理

発明名称	車両情報管理システム、車両情報管理方法、およびプログラム
特許番号	特許第 7865763 号
登録日	2026 年 5 月 18 日
特許権者	ロジスティード株式会社
発明の内容	本特許は、車両から取得する各種データを統一的に管理する技術です。車種やメーカー、車載端末ごとに異なる名称で取得されるデータを、名寄辞書(異なる名称や略称などで記録されたデータを、共通の名称に統一するための参照用データ)を用いて共通の管理項目に自動的に整理し、車両データの管理や活用を効率化することができます。
概要図	

News Release

(3)燃費可視化

発明名称	燃費算出システム、燃費算出方法、およびプログラム
特許番号	特許第 7865764 号
登録日	2026 年 5 月 18 日
特許権者	ロジスティード株式会社
発明の内容	本特許は、車両から取得する実際の走行データから、燃費情報を取得または算出する技術です。車両データに燃費情報が含まれる場合はその情報を取得し、含まれない場合は燃料消費量、燃料噴射量、吸気流量等の情報と走行距離に基づいて燃費を算出します。これにより、車両ごとに取得できるデータ項目が異なる場合でも、取得または算出の方法を適切に選択して、燃費を正確に把握し、可視化することができます。
概要図	

一部画像は生成 AI により作成されたコンテンツを含んでいます。

ロジスティードグループは、今後も物流の新たな価値創造に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以 上

【お問い合わせ先】

ロジスティード(株) 広報部

TEL： 03-6263-2803